

博物館：企画展示室

平成 26 年 11 月 8 日(土)～平成 27 年 1 月 18 日(日)



与那国島海底で発見された西洋型鉄錨

平成26年度博物館特別展

水中文化遺産

～海に沈んだ歴史のカケラ～

知っていますか？海の中にも遺跡があることを。水中文化遺産とは、水域に存在する様々な人類活動の痕跡（＝遺跡）です。琉球列島の人類は、先史時代より海を媒介として、船によって島と島を往来し、人や資源、商品、文化そのものを運んできました。15 世紀には海洋国家「琉球王国」を誕生させ、東アジアの海域を舞台に繁栄しました。このため、海底には沈没船の残骸や積荷など多くの水中文化遺産が存在することが明らかになっています。本特別展では、琉球列島を中心としつつ、日本の様々な海域から発見された代表的な水中文化遺産を展示します。貿易船の膨大な量の積荷、巨大な船のイカリ、蒙古襲来の元寇、徳川葵文の鬼瓦、坂本龍馬のいろは丸、榎本武揚の開陽丸…、日本中の水中文化遺産が沖縄に大集合です。また、日本中の様々な海域で水中考古学の調査に関わった先生をお呼びした講演会も数多く開催します。この機会にぜひ特別展や講演会に足を運び、海洋国家琉球王国、そして日本の歴史と文化を海から見つめ直してみませんか。（博物館 片桐千亜紀）

一般：800 円（640 円）

高大生：500 円（400 円）

小中生：300 円（240 円）

※（ ）内は前売り及び 20 名以上の団体料金

※水中文化遺産展は博物館の年間パスポートでご覧いただけます。

1840 年に北谷沖で沈没した
インディアン・オーク号(イギリス船)の積荷 (1)

文化の杜共同企業体自主事業

しまくとぅばプロジェクト



上映会の様子

現在実施中のイベント

★連続講座「しまくとぅばを知る」

★「しまくとぅばで語る戦世」定期上映会

※詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

みなさんは「しまくとぅばプロジェクト」という名前を聞いたことはありますか？各地から消えつつある「しまくとぅば」を継承、普及するために、2008 年に立ち上げた事業です。連続講座やシンポジウムなど、年間約 15 本開催しています。これらの企画が特徴的なのは、しまくとぅばを教えるだけではなく、言葉を理論的に知り、またどのようにすれば普及が可能か、どのような課題があるかなど、しまくとぅばを全体的に見て考える企画であるということです。同プロジェクトのイベントに参加して、シマの言葉を取り戻す方法や気持ちを参加者それぞれが獲得してくれることを願っています。これからも博物館・美術館からしまくとぅば復興の種を蒔いていきたいと思います。（文化の杜共同企業体 國吉貴奈）

美術館：企画展示室

2014 年 9 月 12 日(金)～11 月 9 日(日)

ANSEI UCHIMA

Symphony of Colors and Wind

－色彩と風のシンフォニー／ 内間安理の世界

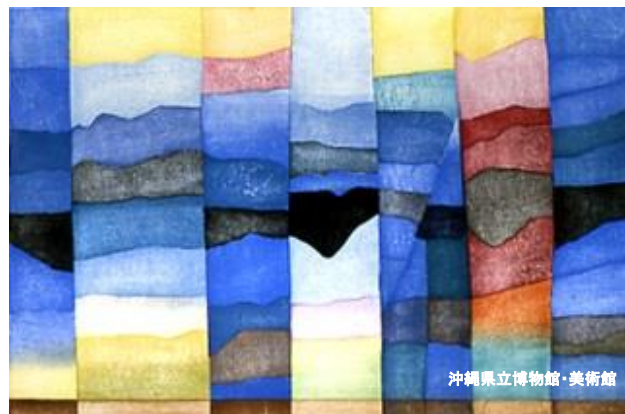
内間安理の芸術の特徴は、繊細な色彩のトーンにあると言えるでしょう。内間は五感で感じるものや、それらの経験から生まれる心象を、色彩によって再現しています。

内間の代表作でもある《Forest Byobu(森の屏風)》では、内間が自身で「色面織り」と呼んだ色面のモザイクと、柔らかに繊細な色彩のグラデーションで四季折々の光の表情や風の動き、音、森がかもしだす気配を描きだしました。その絵画空間は、自然に包まれるかのような深い安らぎを感じさせます。

内間の作品は、多くの人々が持つ「木版画」の印象を大きく摺り変えることでしよう。

内間安理(1921-2000)は、沖縄系移民の二世のアメリカ人アーティストです。戦前に日本に留学して画家を志し、60年以降はニューヨークで創作を続けました。日本の伝統的な木版の手法を用いた、多色木版による独自の表現は国際的にも高く評価。ヴェネチア・ビエンナーレなどの国際展にも出品された他、多くの賞を獲得しました。また、メトロポリタン美術館や大英博物館、東京国立近代美術館など、世界の主要な美術館にコレクションされています。

(美術館 大城仁美)



《Light Mirror, Water Mirror》1977 多色木版

■キュレータートーク：大城仁美(展覧会担当学芸員)

10 月 18 日(土) 11:00～12:00

■美術講座「創作版画のたのしみ」

10 月 17 日(金) 18:30～20:00

講師：田中睦治氏(沖縄県立芸術大学教授)

一般：800 円(640 円) 高大生：500 円(400 円) 小中生：300 円(240 円)

※()内は前売り及び 20 人以上の団体料金

「内間安理展」は美術館の年間パスポートでご覧いただけます。

展示替え致しました！

美術館コレクションギャラリー 2014 年 9 月 20 日(土)～2015 年 1 月 25 日(日)

コレクションギャラリー1

『稲嶺成祥展』

To create a new style is real painting
—様式の創造こそ真の創造—



「太陽のある家族」
稲嶺成祥

コレクションギャラリー2

『沖縄 —1950年代の美術』



「戦後間もない南部風景」
大城政寛

コレクションギャラリー3

『沖縄美術の流れ』



「老婆像」
玉那覇正吉

10月イベントカレンダー

3	金	県民ギャラリー1・2・3 10/3～10/5 デジタルデザイン展
4	土	■実技講座「線と素材と余白」 講師:伊江隆人氏 10:30～12:00 ■博物館学芸員講座 久米村歴史散歩～企画展「久米村」を もっと楽しむ3つのポイント～ 講師:崎原恭子 14:00～16:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
6	月	休館日
7	火	県民ギャラリー2 10/7～10/12 與儀清孝 彫刻展
9	木	県民ギャラリー1 10/7～10/13 第9回沖縄の水デジタルフォトコンテ作品 展示 ■博物館常設展 展示解説会 講師:片桐千亜紀(考古) 14:00～15:00
11	土	■「久米村-琉球と中国の架け橋-」関連 事例報告「久米村の年中行事」 コーディネーター:稲福政育氏 14:00～16:00 ■実技講座「線と素材と余白」 講師:伊江隆人氏 10:30～12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ 県民ギャラリー3 10/11～10/12 N- cis作品展
12	日	■「久米村-琉球と中国の架け橋-」関連 「チュンジー大会」14:00～
13	月	■担当学芸員による展示解説会 「久米村-琉球と中国の架け橋-」関連 講師:崎原恭子 16:30～17:30 ■博物館文化講座「書に遊ぶ～能書家・ 鄭嘉訓～」 講師:幸喜洋人氏 14:00～16:00
14	火	休館日
15	火	県民ギャラリー1・2・3 インターナショナルデザインアカデミー 卒業制作デザイン展 10/15～10/19
17	金	■「内間安理展」関連 美術館で学ぶ美術 講座「創作版図の楽しみ」 講師:田中睦治氏 18:30～20:00 ■「内間安理展」キュレータートーク 講師:大城仁美 11:00～12:00 ■展示解説会 「久米村-琉球と中国の架 け橋-」関連 講師:崎原恭子 11:00～12:00
18	土	■「おもしろ夜会vol.11 二夜連続」【一 夜】舞台美術ドキュメンタリー映画上映 会&沖縄芝居公演 18:30～ ■「おもしろ夜会vol.11」関連 舞台美術ワークショップ 講師:新城栄徳氏 10:00～12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ ★「おもしろ夜会vol.11 二夜連続 【二夜】山城知佳子作家活動10周年記念 映像作品上映会 13:00～
19	日	休館日
20	月	休館日
21	火	県民ギャラリー1 10/21～10/26 植物を描く細密画の世界二人展
24	金	県民ギャラリー2 第5回 知花花織展～美 でる～ 10/24～10/26 ■美術館バックヤードツアー 講師:仲村保 11:00～12:00 ■博物館バックヤードツアー 講師:片桐千亜紀(考古) 14:00～15:00 ★しまくとうばプロジェクト「しまく とうばの文法」14:00～15:50 講師:かりまた しげひさ氏
25	土	★しまくとうばプロジェクト「しまく とうばで語る戦世」定期上映会 第4回 17:00～19:00 ■実技講座「線と素材と余白」 講師:伊江隆人氏 10:30～12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ ■美術館コレクションギャラリー3 ボランティアによる鑑賞ツアー 13:00～14:00
26	日	■子どもワークショップ「絵のなかに入 ろう!」 ①10:30～/②13:30～ 講師:奥山泉氏
27	月	休館日
31	金	県民ギャラリー1・2・3 10/31～11/3 第37回沖縄県工芸公募展

■博物館学芸員コラム■ ■■■ ■■■■

博物館常設展 歴史部門展示室

「戦後の移民

～再び海を渡ったウチナーンチュ～」



1960年代の授業風景
古い日本の国語教科書が大切に使われた。



1960年代ごろモタクー葉屋根の教室



2012年オキナワ村豊年祭 パレード風景

博物館常設展 歴史部門展示室では「沖縄の移民～再び海を渡ったウチナーンチュ」というテーマで展示を行っています。

1879年、琉球処分という世替わりを迎えた沖縄では、旧制度の改革や諸制度の成立等により、海外へ目を向けるようになり、全国有数の移民輩出県となっていました。

その後、沖縄に与えた経済的な影響や移民地でのウチナーンチュの活躍みるとその歴史的な意義は大きいものがあります。今回は、沖縄戦で焦土と化した沖縄に、ボリビアを中心とする移民事業が再開され、多くのウチナーンチュが再び海を渡っていく様子について紹介していきます。

(博物館 石垣忍)

博物館常設展 歴史部門展示室

開催期間:2014年7月18日(金)～11月24日(月・祝)

■■■ ■■■■■ 美術館学芸員コラム ■■■

美術館コレクションギャラリー3

「沖縄美術の流れ」

スペシウム光線!!

コレクションギャラリー3「沖縄美術の流れ」は、一年間をとおして常設展示をすることから、作品保護のために9月20日より一部展示替えを行いました。

今回は、写真作品12点と油彩作品1点、現代アート作品2点が対象となりました。

見所は、なんといっても照屋勇賢の『「Heroes V」(ウルトラマン)』。この作品は、前回まで展示していた『「Heroes I」(安室奈美恵)』のシリーズ作であり、しかも、当館での発表は今回が初めてとなります。

紅型という伝統的な技法を用いているにも関わらず、身近で安価な布に染め、現代を象徴するモデルをモチーフにしています。安室奈美恵もウルトラマンも私たちの《Hero》ですよね!

このウルトラマンは、コレクションギャラリーにきた私たちをスペシウム光線で迎えてくれます。(美術館 玉那覇英人)



『「Heroes V」(ウルトラマン)』 照屋勇賢

美術館コレクションギャラリー3 「沖縄美術の流れ」

ボランティアによる鑑賞ツアー 【日時】2014年10月25日(土) 13:00～14:00

11 月イベントカレンダー

1 土	■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」
2 日	■美術館コレクションギャラリー1 稲嶺成祥展 アーティストトーク 講師:稲嶺成祥氏 14:00~15:00
4 火	休館日
5 水	県民ギャラリー1・2 11/5~11/9 第3回大倫書道展
8 土	■博物館学芸員講座「学校の先生のための博物館・生き物講座」 講師:山崎仁也(生物) 14:00~16:00 ■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」
9 日	■美術館コレクションギャラリー2 「沖縄—1950年代の美術」 ギャラリートーク 講師:安次富長昭氏 14:00~15:00
月	休館日
11 火	県民ギャラリー1・2・3 11/11~11/16 第10回こころの美術文化フェスティバル
13 木	■博物館常設展 展示解説会 講師:石垣忍(歴史) 14:00~15:00
15 土	■博物館文化講座 「世界の海事・水中考古学から学ぶ」 講師:ランディー佐々木氏 14:00~16:00 ■美術館コレクションギャラリー2 「沖縄—1950年代の美術」 キュレータートーク 講師:仲里安広 11:00~12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ ★しまくとうばプロジェクト連続講座 2014年度第8回「しまくとうばを知る」 14:00~15:50 講師:西原敏氏
16 日	休館日
17 月	休館日
22 土	■美術館コレクションギャラリー2 「沖縄—1950年代の美術」 鑑賞ツアー 13:00~14:00 ■美術館バックヤードツアー 講師:仲里安広(当館学芸員) 11:00~12:00 ■「世界の水中文化遺産」関連 博物館体験学習教室「海に沈んだ先人の足跡を探せ!」 9:30~16:00 ■博物館バックヤードツアー 講師:山崎真治(人類) 14:00~15:00 ■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」
25 火	休館日
26 水	県民ギャラリー2 テキスタイル デコ大展 11/26~11/30 県民ギャラリー1 第7回Photo is art Art is heart展 11/26~11/30 県民ギャラリー3 ハートワークス臨床美術作品展 11/28~11/30
28 金	■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」 ★しまくとうばプロジェクト「しまくとうばで語る戦世」定期上映会第5回 16:00~18:00
29 土	

ふれあい体験室 ワークショップ

ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」

「織り」ってなあに? たてとよこの糸を組み合わせ、平織りに挑戦しながら、織りのしくみを知ります。お家でもできる「てづくり織り機」を使って、麻糸とお好きな色の毛糸で大きさ約 10 センチ四方の布を織ります。

できあがった布は、壁掛けにしたり、コースターとしても使えます。



☆ふれあい体験室ワークショップ

ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」

日程: 10 月 ~ 12 月の毎週土曜日

1 回目 10:00 2 回目 10:45 3 回目 11:30 (所要時間 45 分)

参加費: 100 円 対象: 5 才から大人(小 3 以下、大人同伴)

定員: 当日先着 30 名(各回 10 名) 9 時より受付

博物館・美術館からのお知らせ

- 11 月 3 日(月)文化の日は、**全館無料**でご見学いただけます。
- 博物館常設展 民俗部門展示室、展示替え致しました。
テーマ:「諸職のワザ: 赤瓦」
展示期間: 2014 年 10 月 1 日(火)~2015 年 4 月中旬まで
- 美術館コレクション展、展示替え致しました。
コレクションギャラリー1. 稲嶺成祥展
コレクションギャラリー2. 沖縄—1950 年代の美術
コレクションギャラリー3. 沖縄美術の流れ
- 沖縄県芸術文化際(主催:(公財)沖縄県文化振興会)
2014 年 11 月 22 日(土)~11 月 30 日(日) 入場無料
- かりゆし美術展(主催:沖縄県社会福祉協議会)
2014 年 12 月 12 日(金)~12 月 21 日(日) 入場無料
- 県立博物館・美術館にはお得な年間パスポートがございます。お気に入りの展覧会を何度でも観覧でき、また贈り物にも喜ばれます。詳しくは館内情報センターまでお問い合わせください。(TEL:098-941-1187)

■編集後記■

日差しも柔らかくなり、沖縄にも秋がやってきました。秋といえば、そう芸術の秋ですね! みなさんも芸術の秋を当館で堪能してみませんか? 11 月 3 日文化の日は全館無料開放です! この機会にぜひご来館ください。

「はくび通信」発行窓口

館内情報センター: 098-941-1187

■沖縄県立博物館・美術館 ■■■■

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

TEL:098-941-8200 FAX:098-941-2392

★開館時間: 9:00~18:00 (金・土は 20:00 まで)

※入館は閉館 30 分前まで ☆休館日: 月曜日

(月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館)

<http://www.museums.pref.okinawa.jp>

12 イベントカレンダー

1 月	休館日
2 火	県民ギャラリー1 池原 優子 展 12/2~12/7
3 水	
4 木	
5 金	■博物館学芸員講座 「国頭村宜名真沖で沈没した異国船の実態を探れ!」 講師:片桐千亜紀(考古) 14:00~16:00
6 土	■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」
7 日	休館日
8 月	休館日
9 火	
10 水	博物館常設展 展示解説会 講師:大澤ゆかり(民俗) 14:00~15:00
11 木	県民ギャラリー2・3 第14回沖縄ガイ ア押花会押し花&ガラスアート合同作 品展 12/11~12/14
12 金	■博物館バックヤードツアー 講師:金城久枝(教育普及) 14:00~15:00
13 土	■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」
14 日	しまくとうばプロジェクト 「しまくとうばで語る戦世」 定期上映会 第6回 14:00~16:00
15 月	休館日
16 火	
17 水	
18 木	
19 金	■美術館バックヤードツアー 講師:玉那覇英人 11:00~12:00
20 土	■美術館コレクションギャラリー3 「沖縄美術の流れ」 鑑賞ツアー 13:00~14:00 ■博物館文化講座「海の文化遺産 〜水中考古学の魅力〜」 講師:野上建紀氏(長崎大学准教授) 14:00~16:00
21 日	■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」 しまくとうばプロジェクト連続講座 2014年度 第9回 「しまくとうばを知る」 講師:仲原 稔 氏 14:00~15:50
22 月	休館日
23 火	県民ギャラリー1 第4回ふるさとづくり図画コンクール 12/23~12/27
24 水	
25 木	県民ギャラリー3 第5回 武井友輝マンガ展 12/26~12/28
26 金	■ふれあい体験室ワークショップ ふれたい博士の「糸から布を織ってみよう」
27 土	
28 日	休館日
29 月	休館日
30 火	年末休館日
31 水	

※日程が変更になる場合がございます。詳しくはホームページのイベントカレンダーをご覧ください